

こくみん共済

coop

2025.JAN
Vol.112



火災共済から進化を続けた住まいる共済は、
皆さまのご協力により、70周年を迎えることができました。

おかげさまで70周年

新住まいる共済

火災共済・自然災害共済

風水害等給付金付火災共済・自然災害共済・個人賠償責任共済



こくみん共済 coop
公式キャラクター
ピットくん

トピックスインタビュー

「二人でも泣いている者がいないように」
基本理念に基づき、地方の細部まで
連携を図れる共済活動を

日本私鉄労働組合総連合会(私鉄総連)
福田 英樹 中央執行委員長

こくみん共済 coop
中央推進会議 新議長に聞く

こくみん共済 coop 中央推進会議
橋本 修平 議長

こくみん共済 coop 中央推進会議NEWS
第89回全体会議

労働者自主福祉運動の啓発活動
産別・ゴム連合での取り組み

新任調査役紹介

特集

火災共済70周年

ファイナンシャル・プランニング講座

NISAと新団体年金共済を
活用した分散投資

訪問先のご近所グルメ

こくみん共済〈全労済〉

全国労働者共済生活協同組合連合会



CONTENTS

トップインタビュー

「一人でも泣いている者がいないように」 基本理念に基づき、地方の細部まで 連携を図れる共済活動を

日本私鉄労働組合総連合会(私鉄総連)

福田 英樹 中央執行委員長

4

こくみん共済 coop 中央推進会議 新議長に聞く

多様性が求められる時代に合う共済のあり方を

こくみん共済 coop 中央推進会議

橋本 修平 議長

8

こくみん共済 coop 中央推進会議NEWS

第89回全体会議

10

労働者自主福祉運動の啓発活動

産別・ゴム連合での取り組み

12

新任調査役紹介

13

特集

火災共済70周年

14

ファイナンシャル・プランニング講座

NISAと新団体年金共済を活用した分散投資

16

訪問先のご近所グルメ 東京・渋谷区 棋の音Café

19

こくみん共済 coop Vol.112 読者アンケート&プレゼント

20

WEBこくみん共済

誌面はWEBでもご覧いただけます。



<https://www.zenrosai.coop/web-zenrosai>



こくみん共済 coop
中央推進会議 議長
橋本 修平
(はしもと しゅうへい)



こくみん共済 coop
代表理事 理事長
打越 秋一
(うちこし しゅういち)



こくみん共済 coop
中央推進会議 副議長
坂本 彰
(さかもと あきら)



こくみん共済 coop
代表理事 専務理事
高橋 忠雄
(たかはし ただお)



こくみん共済 coop
中央推進会議 副議長
有川 基樹
(ありかわ もとき)



こくみん共済 coop
常務理事
濱田 毅司
(はまだ たけし)

日本私鉄労働組合総連合会（私鉄総連）

福田 英樹 中央執行委員長に聞く

「二人でも泣いている者がいないように」 基本理念に基づき、地方の細部まで 連携を図れる共済活動を

昨年7月、私鉄総連第91回定期大会において、日本私鉄労働組合総連合会（私鉄総連）の中央執行委員長に就任された福田 英樹さん。近年、慢性的なドライバー不足など、交通運輸業界は大きな打撃を受けています。そのような現状で、私鉄総連の運動をいかに推進するか、その取り組みや、こくみん共済coopの共済との関わり、今後の展望などについてお話を伺いました。

日本の公共交通の
当たり前の安全・安心を
守り続けたい

——新年、明けましておめでとうございます。鉄道、バス、ハイヤー・タクシーを代表する私鉄総連ですが、中央執行委員長として、職場の組合員やご家族への思い、様々な運動などについて伺います。まずは、自己紹介からお願いします。

福田 ● 明けましておめでとうございます

ます。本年もどうぞよろしくお願ひします。私の生まれは東京の足立区で、1992（平成4）年に営団地下鉄（現、東京メトロ）に入社しました。当時は副都心線の開業や、南北線の新線開通に向けて地下を掘っている最中でした。本来なら、入社後に駅の業務を経験した後、乗務員の試験があります。しかし、私の場合は、新線開業で乗務員が必要だったこともあり、駅での業務はせずにそのまま乗務員の試験を受けました。それから、日比谷線で車掌を2年間経験し

た後、20歳で運転士になり、有楽町線を15年、銀座線を3カ月運転していました。組合活動の始まりは、21歳の時に、職場の青年女性委員がはじまりでした。その後、35歳の時に専従役員として労働組合の仕事に専念するようになりました。そして、8年前に私鉄総連へ出向となり、今に至っています。

——現在、鉄道業界を取り巻く状況や私鉄総連として強化している取り組みはどのようなものでしょうか。

福田 ● 新型コロナウイルスの影響により、産業全体が大きな打撃を受けました。乗務員、技術職員をはじめ、各部門の要員不足はより深刻になっています。

組合員とその家族の生活を守るため「秋闘・春闘」「交通政策」「政治」の3つの柱中心に全ての闘争を職場から全力で取り組み、労働条件の改善、産業基盤の強化、持続可能な魅力のある産業をめざし、取り組んでいます。直近にあった秋闘では、組織・職場総点検運動（職点）に取り組み

する意義をどのように考えていらっしゃるでしょうか。

福田 ● 入社したのが私鉄総連に加盟している営団地下鉄（現、東京メトロ）だったので、当初からこくみん共済coop（当時の全労済）が身近にあった記憶があります。入社後に新入組合員講座があり、労金や労済の話をしていたとき、成り立ちや労働者自主福祉運動はみんなで作った運動だという教育を入り口で受けました。ですから、労済運動などに大きな違和感もなく年月が経ち、今に至っています。

最近では組合員の高齢化が進んでいるほか、若年層への周知に苦戦しています。私鉄総連の共済でも、加入件数・口数が右肩下がりで歯止めがかかっていません。特に、火災・自然災害共済の加入減が心配です。全国的に無保障者ゼロに向けた運動を展開していますが、なかなか解消にまで至っていません。

私鉄総連は、「二人でも泣いている者がいないように」の理念のもと、みんなで助け合おうという取り組みを進めています。特に地方ではこの取り組みが求められていると感じます。

近年では自然災害も激甚化しています。こうした事態に備えるうえで



日本私鉄労働組合総連合会（私鉄総連）
中央執行委員長

ふくだ ひでき
福田 英樹 さん

●プロフィール
2008年9月 東京地下鉄労組 銀座支部 支部書記長
2010年9月 東京地下鉄労組 銀座支部 支部長
2012年9月 東京地下鉄労組 本部執行委員
（教育文化部部长・青年女性対策部長）
2014年9月 東京地下鉄労組 本部執行委員（庶務・財政部長）
2016年8月 私鉄総連 中央執行委員（企画調査局長）
2020年8月 私鉄総連 中央執行委員（書記長）
2024年7月 私鉄総連 中央執行委員長

出身地：東京都足立区 趣味：スポーツ
座右の銘：One for All, All for One

ました。労働者の安全と健康を守り、働きやすい職場づくりに向け、組織や職場の総点検をする取り組みです。秋闘を終えて25春闘、さらには次の運動へと繋げていきます。

最近は何かが減りましたが、一時は「2024年問題」として、物流・運輸業界にスポットが当たりました。これはバスやタクシーでも同じことが言えます。

大型二種免許の取得者の減少に歯止めがかからず、地方のバス路線は減便傾向にあります。おそらく都市部

に住む地方出身の方が久しぶりに帰省すると、以前走っていたバスの本数がだいぶ減ったことを実感すると思います。地方ではこの問題は年々深刻さを増しており、ダイヤを維持することも難しいのが現状です。

要員不足は以前から問題視されていたのですが、コロナの影響で減便せざるを得ない状況に追い込まれました。当初からアフターコロナの状態が推測できたものの改善がはかられず、そのしわ寄せが今まさに来ています。海外から評価の高い「安全・安心・

地域との繋がりを大事に
中小規模の労働組合にも
目を向けた活動を

——次に、共済関係について伺います。まず、産別・単組が共済を推進



も、無保障者ゼロに向けた取り組みを今後もそれぞれの地域でこくみん共済coopと労働組合が繋がりを持つて、一人一人に目を向けた活動をすることに大きい意義があると思います。

―続いて、「団体生命共済」の取り組みについて伺います。私鉄総連では、2017年1月に、「してつ統一団体生命共済」が導入され、8年が経ちました。現在の加入拡大への取り組み事例や、成果・課題などについてお聞かせください。

福田●2017年にしてつ統一団体生命共済が導入された際、私は単組にいました。地方の中小規模の労働組合が産別の団体生命共済に加入する

のは、スケールメリットも大きく、加入推進にもつながっているのではないのでしょうか。一方、元々独自の団体生命共済制度がある組合に対しては、新たなしてつ統一団体生命共済の推進が難航したと思います。

当時、してつ統一団体生命共済へ加入するうえで、組織によって移行時の掛金が大きく異なるなど、さまざまな課題を抱えていました。今もまだそのハードルが解消できておらず、まだまだ険しい道のりだと感じています。

してつ統一団体生命共済を導入している単組は、保障内容など、さらなる制度の充実に向け検討しています。また、導入できていない単組は、PDCAシート※で課題の洗い出しを行いながら導入に向け、取り組んでいます。

ます。

私鉄総連では全国で約230の組合が加盟していますが、そのほとんどが中小組合で、大手組合は14組合しかありません。大手組合が加入することで、制度全体における安定感が増すことは言うまでもありません。今後も、スケールメリットを活かしたしてつ統一団体生命共済の持続をより良い形で行うことが重要だと考えています。

―では、「住まいる共済」について伺います。近年の災害の多発や大規模化をふまえ、昨年4月に商品を改定しました。先ほど、共済の加入件数が右肩下がりとのことのお話がありましたが、私鉄総連の「災害時無保障者解消に向けた取り組み」について、産別としてのお考えや具体的な取り組みについてお聞かせください。

福田●加入減の現状をふまえ、新規加入者・分母を増やす取り組みが求められています。各地方や単組のなかで、加入件数がどのように推移しているのかを分析する必要があります。定年などによる減少と、新規加入が増えないだけでなく、別の問題もあるように感じるため、各エリアでの調査も必要です。そのうえで、加入促進に

えを返せるようにしたいです。

―地方の想いを受け止めたいとのことでしたが、冒頭で地方の公共交通のあり方についてお話のとおり、大きな課題とお見受けしました。

福田●とても深刻な問題です。よく例え話でお伝えをするのですが、日本列島を体に例えて、交通網を血管とすると、新幹線は大動脈、私鉄の鉄道・バス・タクシーはそこから延びる細い血管、場所によっては先端まで伸びる毛細血管となります。今、細い血管を担っている地方では深刻な要員不足に加え、減便や路線の廃止など、維持することも困難な地域があります。このまま何も手当をしないと、より深刻な状況になり、移動が困難となる交通空白地帯が増え、過疎化が進んでしまう危機的な状況となっています。

今後、地域の移動をどのように守り、発展させていくのが大きな課題です。持続可能な魅力ある交通産業を目指し、交通政策要求実現に向けた取り組みを強化しています。

コロナが明けた現在も戻り切らない輸送人員と離職者の増加、より深刻となっている要員不足や沿線人口の減少など、公共交通が維持・発展して

向けては各地域と連携しながら、産別として全国に発信する方法を検討していきたいです。

また、地域における人と人との繋がりが、顔の見える活動を通じて、意見交換や様々な協力体制が構築できれば、加入促進に繋がるのではないかと思います。

引き続き、各地域の連携を密に無保障者ゼロの取り組みを進めていきます。

―それでは、「こくみん共済coop公式アプリ」について伺います。こくみん共済coopは、今後の暮らしに必要な新しい安心の提供として「公式アプリ」と「こくみんLifeサポート」を導入しました。今後さらなる利用拡大に向け、どのように周知されますか。

福田●こくみん共済coop公式アプリは、折に触れてご案内をいただいており、単組や各地域にも行き届き、取り入れているところです。連絡が不届きの場所があれば、私鉄労働運営委員会や社会保障担当者会議などの機会を通じて周知したいと思っています。

―昨年から産別方針に掲げている「してつ新年金」（新団体年金共済）

いくためには、非常に厳しく、難しい分岐点に差し掛かっています。

先輩方がこれまで築き上げてきた安全で安心な世界に誇れる公共交通をより良い形で残し、次世代に繋いでいくことが私たちの役割だと実感しています。

―今日は、お忙しいところ、お話しいただきありがとうございます。

今後の私鉄総連のますますの「ご発展」と「活躍」をお祈り申し上げます。



聞き手
こくみん共済coop
調査役
木村 敬一



聞き手
こくみん共済coop
調査役
高木 章

福田●「してつ新年金」は、今の時代、将来への不安も大きく、本来頼りとするべき社会保障が不十分であるため、老後への資産形成、備えとして打ち出した年金共済制度と位置付けています。新NISA（少額投資非課税制度）等との役割の違いを明らかにし、してつ新年金が安心できる制度であると発信できるとよいですね。より良い発信方法も含め、担当者や相談させていただきながら、組合員の安心した資産形成の一助となるよう推進していきたいと思っています。

「コミュニケーションを密に 「顔の見える運動」を続け 次世代に繋げたい」

―それでは、次に昨年の定期大会で確認された、今年度の運動方針の推進にあたり、こくみん共済coopの役割や協力について、どのようにお考えでしょうか。

福田●やはり「顔の見える運動」が大

※PDCAサイクル(Plan-Do-Check-Act)を効果的に実行するためのツール。業務改善や目標達成のためのフレームワークで、4つのステップを繰り返す。

こくみん共済 coop 中央推進会議新議長に聞く

多様性が求められる時代に合う 共済のあり方を

こくみん共済 coop 中央推進会議

議長 橋本 修平さん

はしもと しゅうへい

この度、こくみん共済 coop 中央推進会議の新議長に、橋本 修平さんが就任されました。今までの労働運動のエピソードや共済運動における今後の課題、各産別組織に望むこと、今後の中央推進会議への決意など、さまざまなお話を伺いました。



1993年4月	株式会社日立製作所入社
1998年7月	日立製作所労働組合デバイス開発センタ支部 執行委員
2006年7月	日立製作所労働組合デバイス青梅支部 副執行委員長
2008年7月	日立製作所労働組合 中央執行委員
2012年7月	日立製作所労働組合デバイス青梅支部 書記長
2014年7月	日立グループ労働組合連合会 政策局長
2018年7月	日立グループ労働組合連合会 事務局長
2020年7月	日立製作所労働組合 書記長
2024年7月	電機連合 事務局長

【出身地】広島県広島市 【趣味】読書・アニメ・ミリタリー
【座右の銘】無理をしない

支部の役員時代に 体感した喜びと苦しみ

——今まで経験された労働運動で、印象的だった出来事やご苦労されたことをお聞かせください。

橋本●私の組合役員歴は、日立製作所労働組合（以下、日立労組）のデバイス開発センタ支部で執行委員を1期2年務めたのが始まりです。その後は6年間、日立製作所の職場に戻ったのですが、支部の副委員長にと声がかかったため、再び労働運動に復帰しました。一度職場に戻った私のようなケースは少ないかもしれませんが、2年間副委員長を務め、2008年に日立労組本部の中央執行委員に就

任しました。今思い返すと、当時は非常に春闘の厳しい時期でした。

印象的な出来事としては、支部の役員をしていた際の多摩地区における活動があります。このエリアは電機連合加盟単組や支部が非常に多く、活動が盛んでした。当時の電機連合多摩地協と連合三多摩の西多摩地区協議会（西多摩地域の青梅市のほか8市町村で構成）は、地域の労働者の権利や生活の向上を目指し、協力しあっていた記憶があります。地域間のつながりがとても強く、活動は各単組段階においても活発だったため、三多摩メーデーには、支部から家族も含めて200人くらいが参加する一大イベントでした。

一方、苦労したのは、事業所が閉鎖したときのことです。当時は本部の中央執行委員を4年間務めた後、支部の書記長として戻っていました。その2年の間に、急に事業所閉鎖の話が持ち上がりしました。事業所側と1年半ほど協議を重ね、2014年に閉鎖が決まりました。その時の対応が大変でした。

共済の取り組みにおいても課題に直面しました。「団体生命共済」のウィークポイントは、事業所が閉鎖して組合員でなくなると、共済を続けられないことです。特に高い年齢層の方々が十分な保障を続けることができなかったことが辛かったです。私が出た半導体工場は、青梅に移つてだいぶ年数が経っていました。そのため、

希望者を対象に、事業所内に相談窓口の部屋を設け、雇用先を探したり、人材派遣会社の人に履歴書の書き方や面談の練習を指導していただいたりと、さまざまな準備の手伝いをしました。

グループ一括加入の メリットを実感する 団体生命共済

——支部、単組、労連の各時代の労働運動を振り返り、共済とのかかわりはいかがでしたか。

橋本●最もかわりが多かったのは電機連合共済で、長年担当していました。また、こくみん共済 coop の「マイカー共済」は、日立グループ連合の役員時に導入しました。

日立グループは外資系も含め、連結外になる単組も非常に多いのが特徴です。そのため、日立グループの制度・保険では更新できない場合など、お手頃な掛金の「マイカー共済」を紹介できたのはよかったです。さらには、「団体生命共済」の取り組みも、日立グループ連合の大きな強みでした。手頃な掛金のうえ、基礎疾患がある方も含め、一律加入ができるのは大きなメリットです。

以前、支部の書記長だった頃に、ある組合員の方が亡くなりました。配偶者は外国の方でコミュニケーションをとるのが難しく、諸手続きをしていただくために事業所にお越しいただきました。組合の窓口と

会社の総務の方と2人で、ご主人の共済や会社の制度などについて説明しました。最終的に手厚い保障をお届けでき、感謝していただいた思い出があります。

この事例のように、組合を通じて共済に加入することで、ご家族で加入状況などがわからなくても、我々が加入実態を把握しているため、未請求も防げるという点でも大きな強みだと思います。

時代とともに変わる 共済のプランの見直しを

——「労働者自主福祉運動」としての共済について、どのような課題があると思われませんか。

橋本●電機連合の大きな取り組みの一つが共済活動です。近年、経験者採用の方が増えており、今後どのようにアプローチするかが大きな課題だと感じています。以前の会社で入社時に保険などに加入している方も多く、例えお手頃な掛金であっても、新たに共済を勧めるべきか、迷うところです。新入社員なら一律で加入推進ができますが、経験者の方に同様の対応をするのは、一筋縄ではいかないのではないかと思います。

次に労働者自主福祉運動については、例えば日立労組の場合、本部で一括して組合員の方に教育やイベントなどを行っていた時期がありました。しかしながら、それだけでは数多くの組合員さんに参加いただくことができないことから、執行

部への教育を徹底するように切り替えました。より幅広く、労働法制から共済まで、組合員に説明できるよう、支部の役員が担えるようにしたのです。

また、小規模の組織では、まずは従来のように役員が教育を受け、組合員にメリットを説明することが求められるのではないのでしょうか。教育については、組織全体で取り組んでいかなければならない課題だと思います。さらに、コロナ禍を経て、直接対話がつらい環境が続いています。職場でも、組合員の方と執行部とのつながりが以前より希薄になっている点が懸念されます。

——こくみん共済 coop 中央推進会議議長として、各産別の構成組織の皆さんに、今後どのようなことを望まれますか。また、こくみん共済 coop への要望があればお聞かせください。

橋本●共済は「たすけあい」に基づくため、大きな組織だけのものではありません。構成組織が50もあると、それぞれの歴史的な経過も含め、取り組みにも差が生じます。そのため、まずは組織全体が同水準にできる活動について、真剣に考えなくてはならないと思います。

また、今の時代はそれぞれの人生設計が多様化しています。画一的な共済メニューだけでは選びきれないので、多様性を重視する必要があるのではないのでしょうか。

例えば、医療や自動車は大半の生活スタイルに必要であり、万一のことを考えると無保障者をなくすのは絶対条件だと思

います。一方、「団体生命共済」のような死亡保障は少し意味合いが違ってくるに感じます。昔とは違い、結婚や家を建てるタイミングなど、個々人でプランがかなり異なります。また、ライフスタイルや価値観も多様化しています。共済がこうした多様性に対応できているか、確認しなくてはなりません。

「住まいる共済」も同様です。私の住まいは賃貸なので、基本的に建物自体への備えは不要です。必要なのは、家財と賠償責任なのですが、そういうスタイルの人が増えていると思います。賃貸の方が自然災害にあった場合の保障など、一般にあまり知られていないのではないのでしょうか。

そのうえで、共済と保険の違いは何か、執行部の中でもおそらく考えが及んでいる人は少ないように思います。「たすけあい」の意味を考え、組合員であるからこそ手頃に入れる恩恵など、共済の根本を浸透させていかなければなりません。

——最後に、こくみん共済 coop 中央推進会議の今後について、議長の決意をお聞かせください。

橋本●中央推進会議における会議自体の運営をしっかりとすることは当然ながら、議長として活動を前進させる役割を果たすことが大事です。また、中央推進会議委員の皆さんとの情報交換を含め、よい雰囲気づくりを心がけていきたいですし、ぜひ同じ目線で労働者自主福祉運動を捉えることができたいと思います。

中央推進会議 第89回全体会議

2024年11月5日(火)、20構成組織23名が集合し、「中央推進会議 第89回全体会議」が開催されました。また、オブザーバーとして中央労福協より南部事務局長、関根事務局長が参加されました。

報告内容

1 2024年度 役員選出委員会報告

中澤清孝議長より退任の申し出があり、次期議長の選出について、2024年度第1回役員選出委員会(2024年7月3日)・第2回役員選出委員会(2024年7月31日)が開催されました。

役員選出委員会での審議により、電機連合「橋本修平」氏を議長に選出・承認した旨の報告がされました。

2 こくみん共済 coop 中央推進会議委員体制 および常任委員体制の報告について

こくみん共済 coop 中央推進会議委員の変更に伴い、委員の変更確認を行いました。中央推進会議および常任委員会の体制については、「表1」を参照ください。

3 こくみん共済 coop 活動報告

1 2024年度実績報告

こくみん共済 coop 全体の最新実績報告を行いました。

2 大規模自然災害対応報告

2024年に発生した大規模自然災害(能登半島地震、降電、台風10号など)における共済金支払い状況ならびにこくみん共済 coop における対応について報告しました。

3 「もしも FES 大阪2024」 大阪で初開催報告

「防災・減災」を普及啓発することを目的とした「もしも FES」を大阪で初開催しました。(グランフロント大阪・10月26・27日)

こくみん共済 coop は本イベントの主催組織として、企画運営に携わるだけでなく、ブースにて家族や友達と一緒に楽しく体験してもらう様々なコンテンツを用意しました。

4 2024年度 専門委員会活動報告

1 推進専門委員会

活動支援ツールと推進策

新規加入者を増やすことにより多くの組合員が保障の安心を得られ、そこから更なるスケールメリットが創出できるよう、推進活動支援ツールの充実を図りました。

新団体年金共済やマイカー共済のチラシをそれぞれ3種、マイカー共済につきましてはポスター2種を作成し、他にもマイカー共済・LINE用リッチメッセージの作成など構成組織におけるSNSを活用した推進施策を支援します。

2 「災害時無保障者の解消」への取り組み

昨今、自然災害が多発する中で、中央推進会議が掲げる「災害時無保障者の解消」を目指した活動の一環として、「みんなで被災地応援プロジェクト」等を通じて「住まいの保障点検の呼びかけ」を行うための啓発チラシを作成しました。

3 社会課題に対する取り組み (交通安全啓発など)

「7才の交通安全プロジェクト」のコンテンツである「交通安全ハザードマップ」の閲覧ならびに事故情報などの投稿を呼びかけ、更なる事故防止へつなげることを目指したチラシを作成しました。

4 自賠責共済の取り組み

車検制度が無いバイク・原付自転車などにおける無保障状態を注意喚起するため、加入促進ツールを作成しました。

2 研修専門委員会

2024年度研修会について

能登半島地震に対する復興支援を前提に北陸地区での開催を検討しましたが、豪雨災害等の発生により調整が難航しました。そのため、東日本大震災から13年が経過して復興も進んだ中、震災遺構を巡ることができる宮城県で開催することとしました。

5 中央推進会議 2024年度研修会に向けて

中央推進会議 2024年度研修会について、11月10・11日にかけて宮城県で実施することを確認しました。

6 労働者自主福祉運動の 啓発活動(運動の継承) 報告

各構成組織における労働者自主福祉運動に関する会議・研修会の開催状況を報告しました。

常任委員会

役職名	氏名	常任
委員長 (JAM)	川野 英樹	○
副委員長 (JEC連合)	寺田 正人	○
副委員長 (UAゼンセン)	谷津 正信	○

構成組織名	氏名	常任
新聞労連	上田 敬	○
税関労組	渡辺 航	
政労連	江尻 和博	
セラミックス連合	堀尾 純士	
全印刷局	戸口 剛	
全印総連	柳澤 孝史	
全銀連合	宮城 太志	
全建総連	小野寺博人	○
全国ガス	増田 紀之	
全国港湾	高島 弘司	○
全自交労連	本田 有	
全司法	吉村 直人	
全商社	-	
全駐労	清水千代宣	○
全電線	方波見祐基	○
全日通	佐々木信行	
全日本海員組合	木村 俊暁	○
全農協労連	-	
全農林	轟 政浩	○
電機連合	岡本 昌史	○
電力総連	橋本真理子	○
日建協	長島 亮太	
日本医労連	川上 真理	
フード連合	源 匡博	
民放労連	-	

※太字は新任委員となります。

(敬称略)

表1 こくみん共済 coop 中央推進会議

役職名	氏名
議長 (電機連合)	橋本 修平
副議長 (基幹労連)	坂本 彰
副議長 (私鉄総連)	有川 基樹

構成組織名	氏名	常任
JAM	名塚 和好	○
JEC連合	永井 学	○
JR総連	山田 知	
メディア労連	杉本 和久	
UAゼンセン	折笠 敏	○
印刷労連	大窄 新二	○
運輸労連	大原 猛	○
映画労連	宮下 卓	
駅・車販協	松本 直樹	
紙パ連合	酒井 淳	
基幹労連	渡邊祐一郎	○
建交労	廣瀬 肇	○
航空連合	玉那覇 仁	
交通労連	貫 正和	○
国税労組	鈴木悠一郎	
国公労連	中本 邦彦	
ゴム連合	船橋 弘靖	○
サービス連合	矢野 勇紀	○
自交総連	高城 政利	
自治労全国一般評議会	亀崎 安弘	○
自治労都市交評	青山 浩二	○
私鉄総連	前田 聖	○
自動車総連	繁野 慶一	○
出版労連	-	
新運輸	菅原 元	

4 7才の交通安全プロジェクト 横断旗寄贈報告

マイカー共済のお見積もり1件につき、横断旗1本を寄贈する「7才の交通安全プロジェクト」の取り組みは、2024年秋、累計寄贈本数140万本を突破しました。引き続き、未来ある子供たちをみんなを守るため、今後も本プロジェクトの取り組みを進めていきます。



中央推進会議 橋本 修平 議長



こくみん共済 coop 打越 秋一 理事長

7 四役帯同訪問の実施について

1 構成組織への訪問活動の目的

こくみん共済 coop 中央推進会議の設立趣旨をご理解いただき、中央推進会議活動に対する積極的な参画を促すとともに、「こくみん共済 coop 中央推進会議 2024年度活動計画」の内容について、構成組織においても方針として設定してもらったことを目的に実施します。

また、産別における共済推進に関する会議体設置の要請や中央推進会議で作成した「活動支援ツール」等の積極的活用を進めていただくよう要請します。

2 訪問予定団体

- ・こくみん共済 coop 中央推進会議 新任委員団体
- ・2023年度 未訪問の構成組織

協議内容

1 2024年度活動計画の 取り組み状況と下期 取り組み具体的活動(案)

1 中央推進会議全体計画について 「こくみん共済 coop 中央推進会議 2024年度活動計画」に対する進捗状況と、今後に向けた対応について協議・確認を行いました。

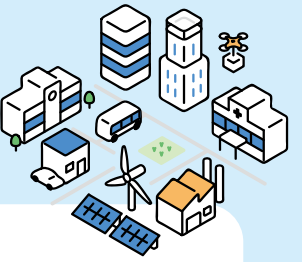
2 各構成組織における 活動計画について

各構成組織に策定いただいた「2024年度活動計画」について、その内容を共有しました。



活動紹介 労働者自主福祉運動の啓発活動

～産別・ゴム連合での取り組み～



こくみん共済 coop 中央推進会議では、構成組織における「労働者自主福祉運動の啓発活動」について、活動の情報連携を行っています。ゴム連合では、この間、啓発活動に積極的な取り組みを実施されておりますので、その一端をご紹介します。

ゴム連合の理念と労働者自主福祉運動

ゴム連合の理念

「私たちはゴム連合に集う全ての人々が誇りを持ち生き甲斐、働き甲斐を感じ安心して生活を送れることを目指します。」

その中に、労働者自主福祉運動の取り組みと共済活動の取り組みが関わっている。

具体的には、

毎年の運動方針の中に記載

・総合生活改善の中の生活を守る取り組み
「働く者とその家族の生活を充実させるために必要となる健康管理、生活保障、生活設計、財産形成、余暇の充実などに関する自助努力を支援するとともに、互助共助の観点から労働金庫やこくみん共済 coop などの労働者自主福祉事業を主体的に推進して社会福祉の向上に向けて取り組みます。」



今後に向けて



取材協力
ゴム連合
船橋 弘靖 書記長
(中央推進会議 常任委員)

ゴム連合 単組数：48組合
組合員：44,400人
主にゴム、プラスチック産業に
携わる産業別労働組合

運動の継承

活動の主体、牽引役である各組織の役員が労働者自主福祉運動とは何かを理解したうえで取り組みを進めていくことが重要。
産別としては、主に地区別協議会内の研修場において、労働者自主福祉運動を学ぶ場を提供。

継承

① 各地区別協議会の代表者が揃う会議にて、労働者自主福祉運動に関する研修を実施。

② 各地区の地域性に応じた研修会を開催。



▲関西北陸地協・能力向上の研修



▼中四国地協・マイカー共済の研修



▼東海地協・防災士による保障と避難に関する体験型研修

③ 産別本部→2025年に阪神・淡路大震災の教訓を活かすための研修を予定。

労働者自主福祉運動は、社会人になるまでの教育では学ぶ機会が無く、多くの組合員は会社・労組に入って労組役員から説明を受けることで初めて学ぶと思われます。労働運動と同様に、労働者自らが主体となってお互いを支え合いながら成り立っているということがとても重要であり、労組役員はその点を理解した上で取り組みを進めることが、労働者自主福祉運動、共済運動においても組合員の共感を得た活動につながっていくと考えます。この活動について、これまでの先輩方からの想いをしっかりと引き継ぎながら、ゴム連合の理念を実現していきたいと思います。

新任調査役紹介



こくみん共済 coop 調査役
原田 光康

略歴

1996年10月 ニチイ労働組合 中央執行委員(専従)
1998年 9月 ゼンセン同盟東京都支部 入局
2004年10月 UIゼンセン同盟新潟県支部 常任
2010年 9月 UIゼンセン同盟フードサービス部会
執行委員
2012年11月 UAゼンセン総合サービス部門 執行委員
2018年 9月 UAゼンセン常任執行委員/
総合サービス部門 事務局長
2024年10月 こくみん共済 coop 調査役

2024年10月1日より「こくみん共済 coop 調査役」に就任いたしましたUAゼンセン出身の原田光康と申します。どうぞよろしくお願い申し上げます。

産別における地方組織である都道府県支部や産業業種単位で構成する部門(部会)での活動に携わってきました。労働政策や労働条件闘争の方針策定を担う労働条件担当を務めた時期もありましたが、当時はいわゆる平成不況とデフレの影響を大きく受ける経済環境の中で、賃上げががたがたの時代のように進まないジレンマを抱えた時代でもありました。組合員一人一人の生活の維持改善に向け、「可処分所得をどう増やしていくのか」ということは、労働組合として切実な課題であったということです。そういった背景の中で、共済加入を推進し、組合員に組合員であることのメリットを伝えていくとともに、「保障の見直し」「可処分所得を増やす」取り組みは極めて重要な意義を持つ活動でもありました。

また「保障の見直し」に向けては、UAゼンセンが「こくみん共済 coop」と共同運営する「生命共済」が大きな役割を果たして

心感を生み出し、組合員にも安定した保障を提供することを実現しています。産別活動の中で「こくみん共済 coop」を強く意識したのは、新潟県支部に赴任した時でした。私が着任した2004年は、7・13水害に加え、中越地震が発生した時であり、多くの組合役員・組合員の皆さんが、セツト共済に助けられたことがありました。そのことは、災害に対する備えとしての共済の役割について強く考えさせられ、共助の大切さを強く心に刻むことになりました。そして当時の全労済の皆さんが、災害後の罹災確認などに昼夜を徹して奔走される姿も拝見しておりました。予期せぬ被災により困り果てている一人一人の方々に、迅速な給付を対応するべく、真摯な努力を続ける姿に敬服した次第でした。

今後はマイカー共済などを含め、組合員の皆さんに共助や労働者自主福祉運動の大切さを伝えながら、こくみん共済 coop を着実に広げ、微力ながらも活動していきたいと思っておりますので、よろしくお願い申し上げます。

新任調査役紹介



こくみん共済 coop 調査役
木村 敬一

略歴

1983年 4月 南海電気鉄道入社
1988年 7月 南海電気鉄道労働組合 代議員
2002年 7月 南海電気鉄道労働組合 組合委員
2004年 7月 南海電気鉄道労働組合 執行委員
2008年 7月 私鉄総連
政治政策局長兼鉄軌対策部長
2014年 7月 私鉄総連 組織教宣局長
2016年 8月 私鉄総連 書記長
2020年 8月 私鉄総連 中央執行委員長
2024年10月 こくみん共済 coop 調査役

2024年10月1日より「こくみん共済 coop 調査役」に就任しました私鉄総連(南海電気鉄道労働組合)出身の木村です。皆さまには、大変お世話になります。がよろしくお願ひ申し上げます。

入社して間もないころ「職場代議員にならないか」との声がかかり、23歳の時に「一期だけの約束」で引き受けたものの、気が付くと以来36年間にわたり労働組合運動に携わることになりました。私鉄総連の「一人でも泣いているものがないように」とする運動理念と、こくみん共済 coop が掲げる「たすけあい」「ささえあい」は、ともに労働組合の原点でもあるかと思えます。組合員一人一人が、「不安なく安心して生活していくか」が幸せの「鍵」であり、また労働者自主福祉活動は、労働組合運動と表裏一体でもあります。

日本では、近年、世界的規模の気候変動により、数十年に一度といわれるような自然災害が、各地で毎年のように発生し、被害も年を追うことにより甚大なものになっています。

私鉄総連では、時間をかけながら、こく

みん共済 coop の歴史などについての学習会、職場オルグを積み重ねてきました。「無保障者を作らない」という観点も含め、産別のスケールメリットを最大限組合員に還元することを目的に、2017年「してつ統一団体生命共済制度」を新設しました。現在、216団体が加入しています。「医療保障の充実」「休業保障特約」「退職後も見据えた保障の継続」など、さらなる保障の充実に向け私鉄労済運営委員会を開催しながら、合意形成に向けて議論を積み重ねるところです。

今後も、「職場を原点に」をモットーにした「世話役活動」を通じて、組合員のセーフティネットと「たすけあい」の大切さと輪を拡げていくため、労働組合運動で培ったスキルを最大限生かしながら、少しでも皆さまのお役に立てればと思っております。ひた向きに、精一杯頑張つてまいりますので、ご指導のほどよろしくお願い申し上げます。

働く仲間のたすけあいとしてスタート した火災共済が70周年を迎えました

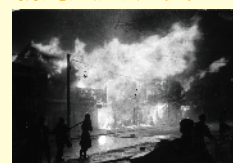


「火災共済」開始

1954

1955

新潟大火 発災



1995

阪神・淡路大震災 発災



※1

2000

「自然災害共済」開始

2011

東日本大震災 発災



※2

みんなで被災地応援プロジェクト

お見積もり 1件につき 100円を被災地支援の活動団体に寄付
～あなたの災害時の安心が被災地の大きな力につながる！～

期間：2024年3月1日～2025年5月31日



みんなで被災地応援プロジェクトとは

2024年3月に開始した、ご自身の住まいの保障点検が被災地支援につながる「みんなで被災地応援プロジェクト」。

この取り組みは、住まいる共済のお見積もり1件につき100円を、被災地で復旧支援活動を行うボランティア(支援)団体に当会から寄付をするものです。

1回目の寄付を実施！

～3,820,600円を日本赤十字社に寄付～

2024年3月～5月のお見積もり 38,206件に応じた計 3,820,600円を、令和6年能登半島地震の復旧支援活動をされている「日本赤十字社」に寄付いたしました。

動画ツールのご紹介

各動画は以下の二次元コードよりご視聴いただけます
【公開期限:2025年5月31日まで】

大切な住宅と家財を災害から守る

持ち家編



内容：風水害を中心とした住まいのリスク



大切な住宅と家財を災害から守る

賃貸編



内容：集合住宅におけるリスク



こくみん共済 coop
公式キャラクター
ビットくん

「住まいる共済」誕生

2015

住まいる共済
火災共済・自然災害共済
風水害等特約付火災共済・自然災害共済・個人賠償責任共済

「住まいる共済」商品改定

2024

令和6年能登半島地震 発災

おかげさまで70周年
新
住まいる共済
火災共済・自然災害共済

戦後復興間もない頃、何か起これば生活のすべてが失われた時代。「誰が入れる保障があれば、安心して働ける」「みんなが力を合わせれば実現できる」という想いが、1954年に大阪の地で結実し、火災共済事業がスタートしました。そして2024年、働く仲間のたすけあいの象徴である火災共済は、70周年を迎えました。これも支えていただいた多くの皆さまのおかげです。本当にありがとうございます。「みんなでたすけあい、豊かで安心できる社会づくり」の理念を実現するために、70周年を契機に、あらためて多くの仲間とともに「暮らしを守る取り組み」を進めてまいります。

おかげさまで70周年

新 住まいる共済 5つの安心ポイント

火災共済・自然災害共済

01 風水害・地震にも安心

自然災害共済では、風水害の場合、小さな被害も大きな被害も実際の損害額で保障(※)。最高保障額もUPして安心です。
※契約共済金額が上限となります。

02 掛金は全国一律

共済はたすけあいの仕組み。全国どこでも、一律の掛金でご加入いただけます。

03 築年数・使用年数にかかわらずしっかり保障

住宅や家財は、年数が経過するほど価値(時価)が下がっていきます。火災共済は、被害にあった住まいや家財と同程度のもを新たに購入・修復するために必要な金額(再取得価額)で保障します。

04 持ち家も、賃貸も

持ち家でも賃貸でもご加入いただけます。家財のみのご加入も可能であるため、大切な家財を守る備えもできます。

05 手続きが簡単・便利

マイページや公式アプリで、いつでもどこでもご加入や共済金のご請求などができます。災害時、電話が繋がりにくくてもお手続きいただけます。

NISAと新団体年金共済を活用した分散投資

資産運用の第一歩として、リターンとリスクのバランスを理解することが重要です。資産運用では、「1年間でどれだけ儲かったか」が重要な指標となりますが、これは年ごとに変動します。日経平均株価の推移を例に見ると、過去最高の収益率は1951年から1952年にかけての+118.4%であり、前年に100万円を投資していた場合、218万円以上になる一方で、2007年から2008年にかけてリーマンショックの影響で-42.1%という大きな損失を記録し、同じ100万円の投資額が約58万円まで減少しています。これらの大幅な変動は、年によって異なるため、短期的なリターンのみに頼らず、長期的な視点でリスクと向き合うことが必要です。

1 投資信託のプロットによるリスクとリターンの比較

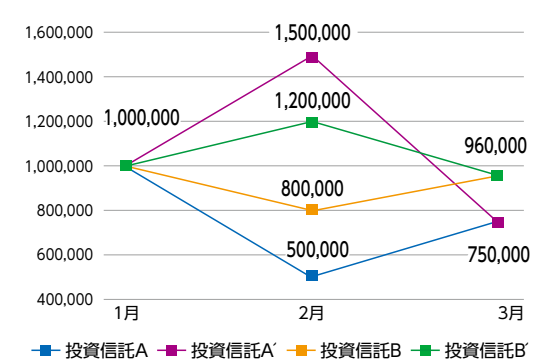
収益の安定性を比較するためには、複数の資産をリスクとリターンの観点からプロットしたグラフが有効です。横軸にリスク（標準偏差）、縦軸にリターン（収益率）を設定して、異なる投資信託をプロットすると、各資産の特性が一目でわかります。たとえば、過去74年間の平均収益率が11.29%で同じでも、Aファンド（リスク5%）とCファンド（リスク50%）ではブレ幅が異なるため、手取りが大きく違います。Aファンドは収益の変動が小さく、手取りが多くなる一方、Cファンドは収益の変動が大きいいため、手取りが減ります。

つまり、リスク（標準偏差）が同じならば収益率が高いものを選ぶべきであるため、Dファンド（収益率20%、リスク5%）は非常に効率的であることがわかります。単品買いする場合、グラフの左上にあるファンドを購入し、右下にあるファンドは避けるのが手取りを増やすポイントです。【図1】

2 リスク（ブレ）が大きいとなぜ手取りが減るのか

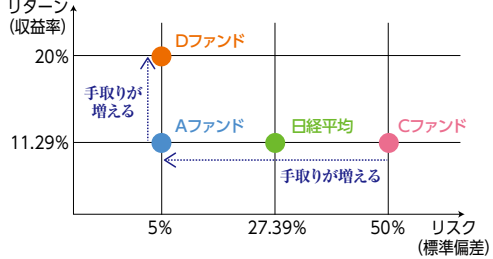
リスクの大きさが資産形成に与える影響を考えましょう。1月に4つの投資信託に100万円ずつ投資し、2ヶ月間運用したケースを考えます。【図2】

【図2】ブレの大きさが資産形成に与える影響



投資信託A、A'（ブレ幅±50%）は2ヶ月後の資産合計は75万円、投資信託B、B'（ブレ幅±20%）は96万円です。収益率の平均はすべて±0%で一緒なのに、収益率が同じならブレが大きい資産ほど目減りすることがわかります。つまり、同じ収益率ならば、ブレの小さい投資信託を選ぶことが大切です。

【図1】リスクが小さくなるほど手取りが増える



3 分散投資の具体例と最適な組み合わせ

その点、分散投資は、リスクを抑えつつ収益性を追求する上で効果的な手法です。異なるファンドを組み合わせることでリスクを減らし、

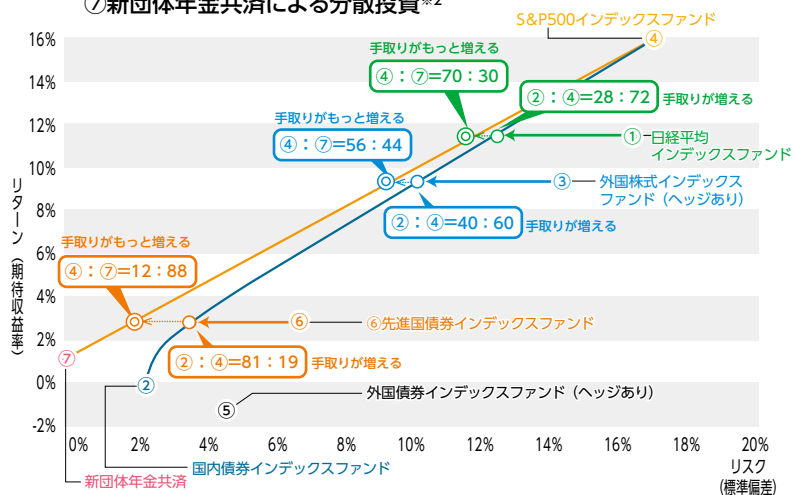
	投資信託A		投資信託A'		投資信託B		投資信託B'	
	収益率	資産合計	収益率	資産合計	収益率	資産合計	収益率	資産合計
3月	50%	750,000	-50%	750,000	20%	960,000	-20%	960,000
2月	-50%	500,000	50%	1,500,000	-20%	800,000	20%	1,200,000
1月	-	1,000,000	-	1,000,000	-	1,000,000	-	1,000,000

より効率的な運用が期待できるからです。たとえば、労働組合の現場では、「NISAがいいのか、労働組合の年金共済（新団体年金共済など）がいいのか」という議論が頻繁に交わされますが、「まずは安定的な年金共済を主軸とし、プラスアルファとしてNISAをすめるべき」という結論に至ることが多いようです。しかし、運用の専門家から見れば、最初から両者を組み合わせる方が効果的にリターンを得られる可能性が高まるため、いずれか一方を採用するのは望ましくありません。

4 NISAのラインナップと新団体年金共済の分散投資

具体的にNISAと新団体年金共済を併用するときの相性について、分散投資効果の面から検証してみましょう。【図3】

【図3】インデックスファンドのラインナップ（①～⑥）および⑦新団体年金共済による分散投資※2



期待収益率2.9%の⑥先進国債権インデックスファンド※7を単品買いするよりも、②・④・⑧・⑨の配分で分散するとリスクが⑥固有の6.7%から3.7%まで下がり（45%減）、投資効率が良くなります。

また、単品買いを許されるのは②と④のみで、それ以外の投資信託はグラフ左側にシフトする（リスクが小さくなり、手取りが増える）曲線が存在します。つまり、分散した方が望ましいということです。

⑦新団体年金共済はリスク0%、リターン

1.14%にプロットされる無リスク商品です。「リスクを取らずに利回りを得たい」という組合員にとって、⑦を上回る無リスク商品を見つけるのは現時点で困難であり、⑦の単品買いそのものは推奨されません。また、ラインナップ①～⑥に⑦新団体年金共済を加えた①～⑦までの商品で分散する場合、期待収益率に関わらず、④S&P500インデックスファンドと⑦新団体年金共済を組み合わせる場合は先の②と④の分散よりもリスクがさらに低下し、投資効率が上がる様子がわかります。具体的には①単品買いよりは④・⑦＝70...30、③単品買いよりは④・⑦＝56...44、⑥単品買いよりは④・⑦＝12...88の配分で分散投資すると投資効率が向上します。余談ですが、三大ネット証券には⑦に相当する無リスク商品がないので、資産形成を考える組合員にとって、NISAとこくみん共済coopの新団体年金共済の共同推進は有効に機能すると考えられます。

※1 信託報酬手数料が安くアセットクラスの異なるインデックスファンド6本（①～⑥）を任意に採用した
※2 2014年10月～2024年9月までの運用実績（ただし①②③④⑤⑥は運用期間が10年に満たないため同じベンチマークのインデックスファンドで基準価額を代替補正している）
※3 日経平均に連動するインデックスファンドの総称
※4 NOMURA PPI 総合指数に連動するインデックスファンドの総称
※5 S&P500に連動するインデックスファンドの総称
※6 MSCI「コア」サイ指数（ヘッジベース）に連動するインデックスファンドの総称
※7 FIE世界国債インデックス除く日本円換算ベースに連動するインデックスファンドの総称



生活経済研究所®長野 所長
CFP®認定者 塚原 哲
生活経済研究所長 所長、投資助言・代理業
登録番号 関東財務局長(金商)第629号

1998年精密機器メーカーの労働組合役員に就任、2001年に労働組合専門のシンクタンク「生活経済研究所長野」を設立。2006年日本FP協会長野支部・支部長、2012年関東ブロック副ブロック長を歴任、2014年7月から日本FP協会評議員を歴任。全国で労働組合関連団体のライフサポート活動の立ち上げに従事。

Gourmet
訪問先のご近所グルメ

こくみん共済 coop の推進担当が、協力団体からご紹介いただいた名店・隠れた穴場をレポートします。



私が
オススメ
します!

こくみん共済 coop
組織推進部 職域推進課
山田 彬

日本郵政グループ労働者共済生活協同組合 (JP共済生協)よりご紹介いただきました。10月1日より将棋会館が千駄ヶ谷に新しくオープンし、その1階に「棋の音 Café」がございます。オススメとしては、将棋を型取った「駒もなか」は粒あん、抹茶アイス、ホイップの三つの味を堪能できます。「月替わり棋士カプチーノ」はご覧の通り、棋士の顔がプリントされたカプチーノです。10月は羽生善治会長でしたが、毎月変わりますので、お越しの際は「駒もなか」と共にご賞味ください。

東京・渋谷区 きのねかふえ 棋の音Café

〒151-0051
東京都渋谷区千駄ヶ谷1-18-5
ヒューリック将棋会館
千駄ヶ谷ビル1F

JR総武線千駄ヶ谷駅／都営大江戸線国立競技場駅A4出口より徒歩2分

【営業時間】
10:00 ~ 21:00 (L.O. 20:30)
【定休日】 なし (年末年始を除く)



こくみん共済 **全労済** coop NEWS

文化フェスティバル 2025

こくみん共済 coop ホール／スペース・ゼロ
東京都渋谷区代々木2-12-10
こくみん共済 coop 会館1F

会場

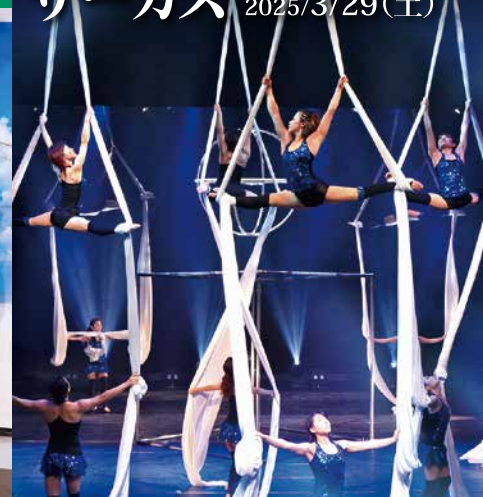
イツフォーリーズ公演
ミュージカル
ナミヤ雑貨店の
奇蹟 2025
3/19(水)~3/23(日)



福島県大熊町立学校「学び舎 ゆめの森」
「きおくの森」
2025/3/26(水)



G-Rockets25周年記念公演
アクトバットダンス・サーカス
2025/3/29(土)



劇団ホチキス
妻らない極道たち
2025/4/2(水)~4/6(日)



ホチキス

ハンドルズ×コンドルズ
2nd STEP「Hold My Hand」
2025/4/12(土)・4/13(日)



親子のためのコンサート 音楽の絵本「W-Quintet」3/30(日)

組合員の皆さまへ
お得な
特典情報

無料
ご招待

合計約**200組400名**様ご招待
応募多数の場合は抽選となります。
応募締切：2025年2月10日(月) (当日発信有効)
当選発表：2025年2月20日(木) 頃、Eメールにて
当選・落選ともにご連絡いたします。

ご優待

販売枚数には限りがあります。
優待価格でご購入
いただけます。
※一部対象外の券種がございます。

こくみん共済 coop
公式アプリより
ご応募・ご購入
いただけます

アプリ未DLの方は
こちらから



公式アプリ ログイン後のステップ ※ログインにはマイページ登録が必要です。



「生活設計
サポート」
を選択

※画像はイメージのため、実際の画面と異なる場合があります。



「文化フェスティバル」を選択
(いくつかの他の広告と順番に表示されます)
※上部検索ボックスより「文化フェスティバル」
での検索も可能です。



ご希望の
特典を選択し
必要事項を
入力

お申し込み完了!

最新情報、各公演詳細はスペース・ゼロ ホームページをご確認ください。

<https://www.spacezero.co.jp/>

※公演内容は変更することがあります。 ※本企画で取得した個人情報については、本企画に関連する業務に限ってのみ使用いたします。



お問い合わせ◆こくみん共済 coop 文化フェスティバル事務局 TEL.03-3375-8741 (平日10:00~17:30)

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

ろうきんは持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています

R ろうきん



ろうきん
アンバサダー
高梨 臨

お金のことや、

人生のこと。

相談できるから、

夢がひろがる。

はたらくあなたの、
いちばんそばに。

高梨 臨
紹介サイトはこちら





編集部では皆さまのご意見やご要望を反映し、誌面の充実を図るため、読者アンケートを実施しています。ご応募いただいた方の中から抽選で10名様に「こくみん共済 coop オリジナルグッズ」をプレゼントいたします。たくさんのご応募をお待ちしています。

応募方法

- クイズとアンケートにお答えいただき、FAXで機関誌『こくみん共済 coop』編集部まで送信してください(2025年2月28日(金)必着)。
- 「WEB-こくみん共済 coop」からもご応募いただけます。
- 当選者の発表はプレゼントの発送をもって代えさせていただきます。

FAX番号 03-5351-7328

WEB-こくみん共済 coop アドレス <https://www.zenrosai.coop/web-zenrosai>

3択クイズ

70年前、労働者の居住地域で度々発生する火災に備えるため事業を開始した火災共済。その後、地震などの災害を経験し、組合員・生活者の安心のために自然災害への備えを充実させ、「住まいる共済」と名前を変えて進化を続け、70周年を迎えました。

解答欄

「住まいる共済」に名前が変わったのはいつでしょう?

- ①2000年 ②2015年 ③2024年

アンケート

(□に✓印をつけてください)

Q1 WEB版「WEB-こくみん共済 coop」をご覧になりましたか?

- ☐ 見た ☐ まだ見ていない ☐ 身近にインターネットの環境がない

Q2 WEB版「WEB-こくみん共済 coop」について、どう思われますか。(複数回答可)

- ☐ 多くの人が見ることができて良いと思う ☐ リアルタイムや双方向の情報発信に期待する
☐ 便利な機能を充実させて欲しい ☐ 情報の流出などが心配 ☐ 見ることができないので関係ない

Q3 〈WEB版について〉冊子版と比べてのご感想をお聞かせください。(複数回答可)

- ☐ パソコンから利用できて便利 ☐ 便利な機能がたくさんあって良い ☐ デザインが良い
☐ 使い勝手が良くない ☐ アクセスしにくい ☐ 見ていないので分からない
☐ 冊子の方が利用しやすい ☐ その他()

Q4 今号の記事の中で興味を持たれた記事はありますか?(複数回答可)

- ☐ トップインタビュー ☐ 中央推進会議 新議長に聞く
☐ 中央推進会議NEWS ☐ 労働者自主福祉運動の啓発活動
☐ 新任調査役紹介 ☐ 特集 火災共済70周年
☐ ファイナンシャル・プランニング講座 ☐ 訪問先のご近所グルメ
☐ 特になし

Q5 〈冊子版について〉内容についての総合的な満足度はどの程度ですか?

- ☐ 満足 ☐ やや満足 ☐ 普通 ☐ やや不満 ☐ 不満

Q6 上記「Q5」の理由や、その他ご意見があればご記入ください。

[

]

フリガナ	団体名	〒
※	※	※
電話番号 () -		

※は必須項目です。必ずご記入ください。 ●個人情報の取り扱いについて:ご記入いただいた個人情報については、プレゼントの発送以外の目的には使用いたしません。

FAX送信先

機関誌 こくみん共済 coop 編集部 (こくみん共済 coop 組織推進部 推進企画課)

FAX 03-5351-7328

※番号のお間違いにご注意ください。